

市政記者各位

令和5年10月30日
福岡市科学館

福岡市科学館ドームシアター

12月6日(水)～ プラネタリウム新番組上映決定！

福岡市科学館ドームシアター(プラネタリウム)では、12月より新番組3作品を上映開始します！
ぜひご取材ください。

宇宙は寝て待て!? —人工冬眠がひらく未来—



笑って学べる！
宇宙タレント黒田有彩と
人気お笑い芸人流れ星☆が贈る、
お気軽スペース・オデッセイ

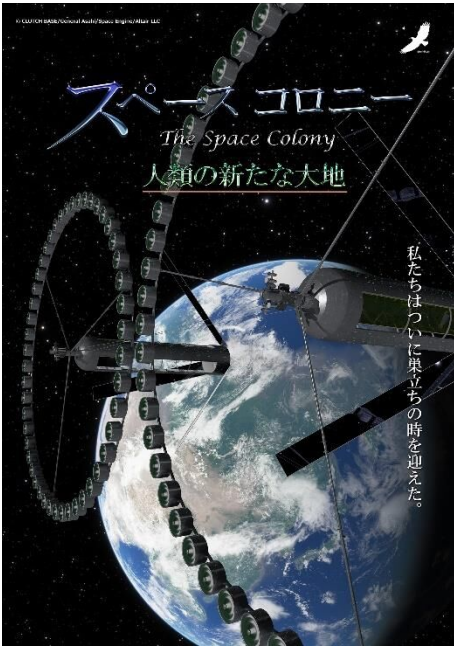
もしも私たちが宇宙船に乗って火星や土星、そして太陽系の外へ行こうと思うと、何年もかかる大変な旅になります。でも、「人工冬眠」が実用化されたら、はるか遠くの宇宙も気軽に行けるようになるかもしれません。そんなのムリでしょ、と思ったそのあなた！ 実は人工冬眠技術は真剣に研究されているんです。実用化に成功すれば、私たちの生活は一変するかも…?! 本作は、そんな未来を舞台にしたスペース・オデッセイ(宇宙冒険物語)です。大迫力の全天周映像で、人工冬眠がひらく未来をお楽しみください！

制作：神戸市立青少年科学館/コニカミノルタプラネタリウム株式会社

番組概要：一般番組『宇宙は寝て待て!? —人工冬眠がひらく未来—』

上映期間	2023年12月9日(土)～2024年4月7日(日) 主に土日祝日のみ ※上映スケジュールは館HPを参照
時間	約45分間(約15分間の今夜の星空生解説+約30分間の番組放映)
観覧料	全席自由席 大人510円(税込)、高校生310円(税込)、小・中学生200円(税込)、 未就学児無料
観覧券	当日9時30分より3階総合案内/チケットカウンターにて販売
対象	小学生以上(推奨)
詳細	https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2023/10/Uchuhanetemate.html

スペースコロニー ～人類の新たな大地～



©CLUTCH BASE/General Asahi/
Space Engine/Altair LLC

私たちはついに巣立ちの時を迎えた。

今から100年、さらに後の世界・・・

人類は長い時をかけて、いよいよ巣立ちの時を迎えました。20世紀後半から、人類は地球というゆりかごから外へ出る挑戦を始めます。月や火星の探査、国際宇宙ステーションなど、それは独り立ちに向けた第一歩でもあったのです。そして人類はついに地球を離れ、新たな住処を自らの手で完成させました。それは宇宙に浮かぶ新たな大地。「スペースコロニー」—増えすぎた人口と人々の豊かな生活を求めた結果、地球は悲鳴をあげています。人類は地球から出て、独り立ちをしなければならない日が迫っているのかもしれませんが。私たちの歩むべき道は、どこにあるのでしょうか。その一つとして考え出されたのが「スペースコロニー」です。それはいったいどのようなものなのでしょうか。スペースコロニーの世界をSF映画やアニメでは味わうことができない臨場感あふれる迫力のドームCG映像でお楽しみください。

番組概要：一般番組『スペースコロニー ～人類の新たな大地～』

放映期間	2023年12月6日(水)～2024年3月4日(月)※放映スケジュールは館HPを参照
時間	約45分間（約15分間の今夜の星空生解説＋約30分間の番組放映）
観覧料	全席自由席 大人510円(税込)、高校生310円(税込)、小・中学生200円(税込)、未就学児無料
観覧券	当日9時30分より3階総合案内/チケットカウンターにて販売
対象	小学校高学年以上(推奨)
詳細	https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2023/10/spacecolony.html

宙語り2023冬 ここまでわかった！ブラックホール

ブラックホールは怖くない！

2019年、それまで困難とされていたブラックホールの直接撮像に成功したとの発表がなされました(M87銀河中心のブラックホール)。その後、2022年には天の川銀河中心のブラックホールの画像も公開されました。

今回の番組は、この夏休みにお寄せいただいた皆様からの疑問にお答えするアンサー番組です。何も見えない！未知の天体！吸い込まれてしまう！恐怖！など様々なイメージのブラックホール。最新のブラックホール映像の解説や、宇宙にどんなブラックホールが存在するのか、太陽がブラックホールになったら・・・など、皆様の疑問にズバリお答えします。



“宙語り（そらがたり）”とは

福岡市科学館では、最新鋭のプラネタリウムシステムを駆使し、宇宙の最新情報やクイズなど、観覧者とのインタラクティブな展開を取り入れた、新しいスタイルの生解説投映を行っています。個性あふれる解説員が季節毎に違ったテーマでお届けする生解説番組。それが“宙語り”です。さあ、一緒に、宇宙への扉を開きましょう！

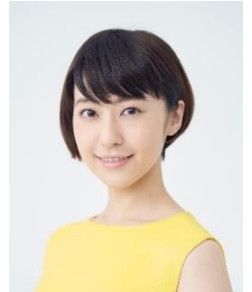
番組概要：一般番組『宙語り2023冬 ここまでわかった！ブラックホール』

投映期間	2023年12月6日(水)～2024年3月4日(月)※投映スケジュールは館HPを参照
時 間	約45分間（約15分間の今夜の星空生解説＋約30分間の番組投映）
観 覧 料	全席自由席 大人510円(税込)、高校生310円(税込)、小・中学生200円(税込)、未就学児無料
観 覧 券	当日9時30分より3階総合案内/チケットカウンターにて販売
対 象	小学生以上(推奨)
詳 細	https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2023/10/Uchuhanetemate.html

参考

黒田有彩プロフィール

1987年兵庫県神戸市出身。お茶の水女子大学理学部物理学科卒業。中学時代、NASA訪問をきっかけに宇宙の虜に。宇宙や科学の魅力を伝える活動を精力的に行う。2020年4月、YouTubeチャンネル「宇宙タレント黒田有彩-ウチュー部-」を開設。2023年9月3日まで日本科学未来館にて開催された「NEO 月とくらす展」SNSアンバサダーに就任。



流れ星☆プロフィール

ちゅうえい（左）とたきうえ（右）のお笑いコンビ。共に岐阜県出身で、2000年6月結成。一発ギャグやテンポ良い漫才で人気を博す。NHK総合「爆笑オンエアバトル」で20連勝の新記録。フジテレビ系「THE MANZAI」で2年連続たけし賞受賞。YouTubeチャンネル「流れ星漫才」「流れ星TV」好評配信中。



お問い合わせ先



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 福岡市科学館

担当：穴澤・崎山・衛藤

メール：pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp

電話：(092) 731-2525（代表） FAX：(092) 731-2530

H P：<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp>

